

# 高城公民館だより 7月



第351号 2017年(平成29年)7月 高城公民館発行

【所在地】〒682-0642 鳥取県倉吉市上福田480

【開館】平日9:00~17:00(休日・祝日・盆・年末年始を除く) 【TEL】28-0950

【FAX】28-6033 【E-mail】kotakasi@ncn-k.net 【HP】http://www.ncn-k.net/kotakasi/

## 求む！パフォーマー！ みつほし踊り大会参加者募集！

5回目の参加になります。今年のスローガンは「倉吉の空へ〜舞い上がれ高城チーム」。性別・年齢は不問。踊り好き、ダイエット、認知症予防、将来のパフォーマーと動機は様々でしょうが、高城のパワーを炸裂させ、元気な『高城』をPRしましょう！

### 練習

日時…①7月25日(火) 19:00~20:30  
②8月 1日(火) 19:00~20:30  
※どちらか来られる日で構いませんので、1回は必ずご参加下さい。

場所…高城ふれあいセンター

申込…人数把握のため、練習①・②の出欠と本番の出欠を、7月21日(金)までに高城公民館へ

### 準備

日時…8月4日(金) 9:30~ 場所…高城公民館  
※先導車飾り付け等を行います。ご協力いただける方は7月21日(金)までに高城公民館へご連絡下さい。

### 当日

日時…8月5日(土)  
16:00から高城公民館を開放しますので、遅くとも17:00までにはお越し下さい。(着付けに時間がかかりますのでギリギリでない方がありがたいです。)踊り時間は19:20~20:52です。

持ち物…浴衣の下に着る物(上は長じゅばんや襟ぐりの大きく開いたシャツや肌着。下は男女共裾よけやステテコ等。)、長タオル(男女共2~3枚)、腰紐(男1本・女2~3本)、帯板(女のみ。あれば。)、足袋(あれば)、汗拭きタオル、軽食・飲み物(出発までに食べる物や飲む物は各自持参)

※当日は、子どもは自前浴衣や、打吹まつりTシャツか27年度販売した高城Tシャツ、大人は浴衣や打吹まつりTシャツ高城Tシャツ着用の予定です。

※浴衣の着付けができる方募集します。ご協力いただける方は7月21日(金)までに高城公民館へご連絡下さい。

## 夏休みは『高城公民館』に集合！

### 夏休み子ども事業第1弾！

#### 夏休み子ども料理教室

~おにぎり~

日時 8月2日(水) 10:00~13:00  
内容 調理実習(おにぎり)  
持ち物 米(1合)、エプロン・三角巾・マスク、箸、水筒・飲み物  
講師 絵本と食育『はらぺこあおむし』さん

### 夏休み子ども事業第2弾！！

#### 夏休み子ども工作教室

~竹細工~

日時 8月23日(水) 10:00~13:00  
内容 竹細工(鉄砲、笛等)  
持ち物 特になし  
講師 関金竹細工クラブの皆さん

場所 高城公民館 対象 小学生  
定員 高城児童センター学童の子どもさん以外は、先着各5名程度

申込 高城児童センター学童の子どもさん以外は、7月18日(火)までに高城公民館へ ※学童の子どもさんは、高城児童センターにて出欠をとりまとめます。 ※準備の都合上、期日厳守をお願いします。

参加費 無料  
主催 高城児童センター・高城公民館

人数が増えて、浴衣が足りなくなってきました。お家に眠っている、不要な浴衣があれば、寄付していただけませんか？

## 7月予定

日	曜日	内容(時間・場所)
1	土	まちの保健室 13:30~15:00
6	木	パッチワークキルトで作るランチョンマット 13:30~16:00 高城まつり実行委員会② 19:30~
7	金	ふれあい給食(業者弁当)
9	日	のぼり旗設置 17:00~ふれあいセンター前集合 夏季火災出動訓練下見 18:00~下福田公
10	月	自衛消防団分団長会 19:30~
11	火	地区公館長研修会 10:00~12:00 社公 なごもう会 13:30~ 民児協定例会 19:00~
12	水	小学校適正配置説明会 19:00~21:00
16	日	高城まつり総務買い出し 9:30 公集合
20	木	公民館主事研修会 9:30~11:30 上井公 ※午前中主事2名不在
21	金	ふれあい給食(業者弁当) のぼり旗撤去 17:30~ふれあいセンター前集合 生活文化部長会 19:30~
23	日	総務のぼり旗設置 7:00~
25	火	なごもう会 13:30~
29	土	魚つかみ準備 16:00~
30	日	高城まつり 12:30~20:15
31	月	総務 9:00~ 自治公館長会 19:00~

### 子育て中のママ支援事業『はらっぱ』

《ねらい》地元の助言者から教わることで、地域の人材を発掘する。情報交換を通して、住民の親睦を図る。

《日時》③7月12日(水) 10:30~11:30

《場所》高城公民館

《内容》読み聞かせ(読み聞かせのアドバイス・乳幼児向けと大人向けの読み聞かせ実演)・質疑応答、情報交換

《対象》地域を問わず、妊婦さんや、乳幼児とその保護者。赤ちゃんと交流したい地域の大人。《定員》特になし。

《申込》7月5日(水)までに高城公民館まで(準備の都合上、期日厳守)当日地元の先輩ママさんや他のママさんに聞きたいことがありましたら、事前にお伺いします。《参加費》無料

《持ち物》乳幼児に必要な物(おもちゃ、おむつ、おやつ、飲み物等)、飲み物(大人の水分補給用)、筆記用具

《助言者》読み聞かせ団体『たけのこ』&地元の先輩ママ 伊木香代さん

《主催》高城公民館

## 高城新発見！

※6月号でも案内しましたが再度案内します。29年度は1年間、公民館研究指定事業として地域課題研究を行い、地区住民と共に地域課題を共有し、課題解決方法を検討したいと思えます。4月に会議や事業の参加者へアンケート調査をさせていただき「高城で暮らす中で良い点・困っている点」等をお聞きし、原因や解決策もお聞きしましたので、高城住民がどのように考えておられるのか、大変参考になりました。そこで今回、アンケート結果を分析したり、アンケート結果をもとにする等して、ワークショップを行います。今の課題と今後どうしたら解決できそうかを皆で一緒に考えていき、より良い『高城』にしましょう。

### 高城のこれからを考える会

②

より交流を深めるためにアイスクレイクを兼ねて、軽食を作り食べながらワークショップを行います。

《日時》7月5日(水) 18:00~

《場所》高城公民館

《内容》①調理実習(おにぎらず、スパムおにぎり)、②会食・ワークショップ

《対象》地区住民(20代以上) ※若者大歓迎

《定員》先着30名 ※定員になり次第締切

《申込》7月3日(月)までに高城公民館まで(準備の都合上、期日厳守)

《参加費》実費(かかった材料費を参加者人数で割るため、材料購入後のキャンセルは相談)

《持ち物》米(1合)、エプロン、三角巾、筆記用具

《講師》①池田涼子さん(下福田)、②社会教育主事有資格者:岩田寿朗さん(服部)

《主催》高城公民館(公民館研究指定事業)

今回は読み聞かせをします。「まだ言葉も文字も分からない乳幼児に意味があるのかな？」と思う人もいるかもしれませんが、読み聞かせには様々な効果があります！

## 公民館研究指定事業地域課題研究の報告

29年度は1年間、公民館研究指定事業として地域課題研究を行い、地区住民と共に地域課題を共有し、課題解決方法を検討したいと思います。4月に会議や事業の参加者へアンケート調査をさせていただきました。主な意見です。

### 【高城の良い所】

\* 裏山や水辺の楽校で遊べる地域は他にない。

### 【高城で暮らす中で困っている点（原因⇒解決方法）】

① **少子化**…子育て世代が市街地に出て行ってしまふ。⇒子育てのしやすさをアピールする。

② **高齢化**

③ **地域が廃れつつある**…近所付き合いが減り、他人任せのような雰囲気がある。⇒一人一人が良くしたいという思いを持って何か考えなければならない。地域行事に力を入れて皆が誇りに思える地域にしていく。

④ **地域活動が盛んでない**…若者が意欲的になれる活動が少ない。職業の多様化により休日の行事に参加できない。⇒若者の意見を多く取り入れ、意見しやすい環境づくりをする。

⑤ **自治公民館活動が成り立たなくなりつつある**…若者は多忙等の理由により参加しない人が増えている。⇒負担軽減のため活動を簡素化する。

⑥ **自治公民館や地域の役員のなり手が無い**…若者は多忙等の理由により仕事と役員の両立が難しい。⇒子どもの頃から地域活動に参加していない人にいきなり「やれ」と言っても義務感だけでやりがいが無い。

⑦ **近所等住民同士の交流が無い**…顔を合わす機会が少ない。⇒集う場所がもっとあれば良い。

⑧ **学生、若者、中年、高齢者、親子、女性等で集う場が無い**…ママ友と集まりたくても飲食店もないので結局市街地に出ることになる。⇒公民館等で乳幼児コーナーがあれば良い。

⑨ **結婚しない人が増えている**…出会いの場が少ない。⇒婚活事業をしているので今後は解消されるかもしれない。



6月16日（金）、とっとり県民活動活性化センターの毛利葉さんを講師にお迎えし、アンケート結果を分析したりしてワークショップを行いました。主な意見です。

### 【高城の良い所】

\* 温かい人が多い。

\* 自然豊か。

\* のんびりした所が好き。

### 【アンケート結果について】

\* 婚活事業等、出会いの場はあるのに、今の若い人は行事に参加しない。

\* 子どもを育てる自信がない人が多いのでは？

### 【今回の講座について】

\* アンケート結果についての原因・理由がよく分かった。

\* 地域課題について、他の人の意見が参考になった。

## 自衛消防団 夏季火災出動訓練

日 時	7月15日（土）19:00出火想定
場 所	下福田地内
実施分団	下米積、下福田、妻ノ神、勝負谷
本部設置分団	下福田
見学分団	その他の分団
参加者	全団員
服 装	制服（ない所はハッピー）、制帽、長靴（見学分団は運動靴可） ※半ズボン・サンダル等の軽装はしない。
そ の 他	雨天決行です。当日は近隣住民の方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力の程よろしくお願ひいたします。

## 乳幼児クラブのご案内

日 時: 7月14日（金）10:00～  
 場 所: 上米積児童センター  
 内 容: 乳幼児の救急法を学ぼう  
 講 師: 西倉吉消防署  
 対 象: 0～6歳くらいまでの乳幼児とその保護者  
 持ち物: 子どもさんに必要な物（おむつ、飲み物等）  
 ※心肺蘇生法の実技があるので、動きやすい服装で来て下さい。  
 参加費: 無料  
 申 込: 7月13日（木）までに上米積児童センターへ  
 問合せ: 上米積児童センター（☎28-3370）

## 高城保育園 わんぱくクラブ 7月予定

\* 4日（火）水遊び  
 \* 7日（金）水遊び  
 \* 11日（火）水遊び  
 \* 14日（金）水遊び  
 \* 18日（火）水遊び  
 \* 21日（金）水遊び  
 \* 25日（火）牛乳パックで製作  
 \* 28日（金）水遊び  
 開放日…毎週火・金曜日（ただし祝日になる日は休み）  
 時間…午前9時30分～11時  
 準備物…必要に応じ、着替え・タオル・帽子・お茶等の準備をお願いします。水遊びができる用意をお願いします。毎回、絵本の貸し出しを行っています。  
 保育士による育児相談を行っています。お気軽にご相談下さい。  
 お問い合わせ…高城保育園（☎28-2202）



## サークル活動予定

書道教室☆毎月1回25日 高城公民館  
 すぎなの会☆毎週水曜日 ふれあいセンター  
 はなれ舞☆毎週火・木曜日 ふれあいセンター  
 ちぎり絵☆毎月第1月曜日・毎週金曜日 ふれあいセンター  
 ※第1回が金曜になる日、祝日、1月、8月は休み  
 ひまわり会☆毎月2回 ふれあいセンター  
 走ろうサークル☆  
 日時: 7月4日（火）・19日（水） 20:00～21:00  
 集合場所: 高城小プール前駐車場  
 活動場所: 高城小学校 校庭 または 体育館（雨天時）  
 駅伝練習のメンバーは、ロード練習もあり  
 準備物: 運動シューズ（外履き用・体育館用も念のためにご準備下さい）、汗拭きタオル、水分補給



## 水辺の楽校草刈

日 時 7月23日（日）午前7:00～  
 対 象 自治公民館長（第2グループ）、土木部長（第2グループ）、水辺の楽校管理委員、高城まつり実行委員（まつり世話人含む。総務以外。）、高城グラウンドゴルフ同好会  
 ※第2グループ…妻ノ神、上福田、勝負谷、今在家、旭原、服部、桜、河来見  
 集合場所 ふれあいセンター前  
 作業場所 水辺の楽校、ふれあいセンター倉庫周辺等

## 夏の交通安全県民運動

7月11日（火）～20日（木）  
 各自治公民館長さん・交通安全部長さんは立ち番よろしくお願いします。

館長の雑感（アンケート結果について）  
 住民の皆さん約百名に協力していただいた「高城地区に関するアンケート調査」の集約が終わりしました。回答者の男女比は半々であった事と、20代～40代の方が約60%を占めていたという事は、未婚の若年層や子育て世代のみなさんの意見を反映したデータを集めることができたということになります。  
 地域課題についての問いでは、多い順に①少子化②強③高齢化④弱⑤結婚しない人の増加⑥強④役員の手が足りない約80%、という結果でした。記述欄からは、仕事中心の共働き子育て世代の人の多くが、地域とつながる機会が減少している事や、若い世代の出会いの機会が少なく、若者が他地区へ流出したり地域の中で孤立している様子が伺えます。また、地域内の人「交」密度が小さいため、集落内での交流が少ないだけでなく集う拠点もなく、外部への発信力や求心力が弱くなっている状況が見えてきます。更に買い物、医療、移動などの手段を失う原因は、人の交わりの密度が低下することによって生じているということが推測できます。  
 このような地区の課題を住民の皆さんと共有し、課題解決方法を検討する会（6月館報で案内）の1回目を実施しましたが、平日の午後からという事もあったのでしょうか、参加者が6名という残念な結果でしたし、募集した「久米中吹奏楽部支援プロジェクト会員」への応募もわずか一名でした。「地域が廃れる」「限界集落」「子どもは地域の宝」「地域の手で子どもを育む」という言葉をよく耳にする中、私見ではありますが、館報において幾度か地域づくりや活性化について提言をさせていただいてきました。しかし、アンケートの回答にもみられたかなか「自分事」として捉えられないという実態につながっているように感じています。  
 二回目の会は、6月館報において案内をしていますように、7月5日（金）の午後6時からです。地域の皆さんのお知恵を拝借したいと思いますので、たくさんのお方のご参加をよろしくお願ひします。